

ふる里からの

「ふくろうだより」 3月号

今年の指針
“今”



あかるく やわらかく やさしく

社会福祉法人 隆明会
デイサービスセンター ふる里

長崎県 大村市 鬼橋町 1416番地
TEL (0957) 27-4500
FAX (0957) 27-4501

HP検索 :

デイサービスセンターふる里



『 “縁 と 月日” 』

二月は、厳寒の季節ですが春に向けて大学や高校の入試のニュースが流れてきます。ふる里にも高校からの卒業式の案内状が届き、「研修や実習で来て下さった生徒さん方が卒業して新たな人生が始まり、それぞれに期待に胸を膨らませていらっしゃるんだろうなあ。残り僅かな高校生活十分に楽しんで、お友達と喜び合って健康に卒業式を迎えて欲しい。」とこの時季になるといつも思います。そして、卒業と同時に新しい“ご縁”に巡り合うのです。このめぐり逢いが人生を謳歌する醍醐味と最近思います。つくづく思うに私の最初の“ご縁”によって今の家族、今の仕事に結びついていると思いますし、そのことにすごく感謝しています。

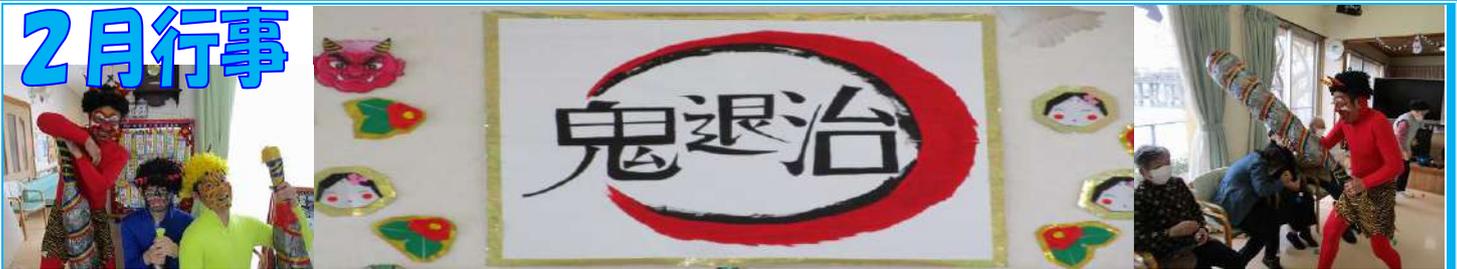
出合いがあれば別れもある。人生悲喜こもごもですね。しかし、別れがある“ご縁”があったからまた繋がった“ご縁”もあります。先日、特養『湖畔の宿ふる里』で“フロアーアテンダント”への求職がりました。介護・看護職の補佐を行うお仕事ですが、その求職された方の親様がデイサービスセンターふる里をご利用になられていた“ご縁”でその方のご息様が面接に来られたのです。十数年前に親様への職員の対応が良かったからの応募と思います。親様とふる里との“ご縁”がしっかりした糸で繋がっていたことがご家族との“ご縁”に結ばれたのです。有難い。有難い。

2月23日の日曜日が最終回の『あきない世傳 “金と銀”』という時代劇番組。第一話をつい何気なく観ていたら面白くなって第八話の最終回まで見ることになりました。話は、呉服屋商「五十鈴屋」を舞台に女店主の幸(さち)が商いの道で人生を切り開く物語です。その何話目だったか忘れましたが、館ひろし扮する番頭の治兵衛が幸に『縁と月日』という話をします。その話は、「こないな体になりましたやろう、近頃“縁と月日”というのが身に沁みるんだす。(脳)卒中で命拾いしたのは、まだこの世との“縁”が切れてないということ。あんさん(幸)が五十鈴屋に嫁いだんは“縁”や。人の為腕を振るえるようになるにはまだ“月日”がかかります。やれるだけのことをやって「焦らず」「諦めず」「縁」と“月日”が満ちるのを待ちなはれ」ということを治兵衛は幸に言いました。ものすごい教えだなあと感じ感動しました。

私が、どういう“ご縁”で森家の両親から5人兄弟姉妹の三男末っ子に生まれたのかは分かりませんが、番組から縁と月日が満ちるまでやれるだけのことをやって「焦らず」「諦めず」生活していこうと思いました。今のお仕事が出来ることが本当に幸せです。家族に感謝。

センター長 森 隆 敏

2月行事



2月行事は毎年恒例の節分行事で2月の4日(火)～6日(木)までの3日間『鬼退治』を開催いたしました。今年も年女の方に代表して豆まきをして頂きました。その後他の利用者様にも福豆のお裾分け。元気を頂戴しました。さてレクリエーションが始まるや否や、鬼の登場！皆さん銀紙のボールを鬼に向かって投げられ、鬼もたまたら降参しました。その後仲良くなりますということで一緒に「鬼のパンツ」を踊りました。仕切り直してレクリエーションの開始しです。一日目は『赤鬼さんコーロコロ、青鬼さんコーロコロ』赤鬼、青鬼に分かれての対抗戦です。このゲームは、赤鬼と青鬼の絵が付いたボードの上をボールを転がしうまく箱に入れるゲームです。途中で障害物があり、ボードを揺らしたり傾けたりしてボールを転がします。勢いよく転がる時や障害物に引っかかってしまったりとハプニングが起きましたが、上手く箱に入ると「おー！」と周りから歓声と拍手が沸き起こりました。二日目と三日目は『みんな仲良く鬼さんと福の神』です。赤鬼チームと青鬼チームの2チームに分かれて競います。的は前から4体3体2体の鬼がいて、それぞれ10点、30点、50点の点数です。投げる球は“福”と“笑”の文字が書かれ、重さの違う2つのフリスビーを投げて倒します。皆さん勢いよく投げられ一度に2つ3つと的を倒される方もいらっしゃいました。複数倒した時は「すごい！」や「おー！」と歓声が上がり投げた方も嬉しそうにされていました。三日間とても盛り上がり、とても楽しい2月行事となりました。おまけに“鬼”を払って“福の神”になった皆さんでした。

1日目



『赤鬼さんコーロコロ、青鬼さんコーロコロ』

2日目



『みんな仲良く鬼さんと福の神』

3日目





仮装は豪華に楽しく

レクリエーションは担当職員の仮装で登場。今回は『龍踊り』と『靴磨き屋』です。『龍踊り』はランタンフェスティバルの期間中だったので、皆さんにも浸って頂きました。利用者様の前を通る時には、その迫力に歓声が上がリ、気分も最高潮になりました。『靴磨き屋』は、ヨーロッパの靴磨きのような衣装に身を包み、コミカルな音楽に合わせて踊ったり、靴を磨いたり会場を笑いで包みこみました。 行事担当:明時 菜穂子 小田 麗子

フクのお裾分け

今年も年女の利用者様と職員が鬼への豆まきの後福豆を皆さんにお裾分けして頂きました。皆さん福豆を嬉しそうに貰われていて、皆んの表情が福の神でした。福豆のパッケージには可愛い“福の神”が描かれており心もほっこりしました。

節分メニュー

2月行事食の紹介は、厨房の栄養士が鬼の姿で登場。可愛い鬼の姿に皆さん笑顔になり、メニューの紹介を聞いていらっしゃいました。料理は節分にちなんだメニューで“恵方巻”“キンパ”“赤鬼ライス”と、三日間美味しい食事でした。おやつには鬼の姿をしたシュークリーム、金棒型のスイートポテト、鬼の蒸しパンなどが用意されていて、どれも可愛く、そして美味しかったです。



恵方巻



ふる里オリジナルキンパ



赤鬼ライス



鬼シュークリーム



鬼の金棒ポテト (スイートポテト)



鬼の蒸しパン

訪問ボランティア

2月の訪問ボランティアは『幸(みゆき)会様』が来訪されました。綺麗な着物姿で扇子を使い曲に合わせてメリハリのある踊りで表現されました。全部で5曲披露されました。利用者様にも扇子を持たせると一緒に曲に合わせて楽しめました。各曲が終わると拍手が会場から沸き上がりました。『幸(みゆき)会様』の中には袴姿の男性がいて、大変格好の良い方でなんとその方は豊田施設長だったので。



高齢者自立支援センター ふる里

【高齢者自立支援センターふる里】とは…

介護認定を受けておられない方(総合事業対象者)と要支援1及び2の方を対象とした新事業の高齢者活動支援サービス事業(A型)を平成29年4月から始めました。名称は「高齢者自立支援センターふる里」といいます。

生涯、健康で安全・安心な自立した生活が送れるように支援していくことを目的とし、専門的な職員(自立支援プランナー)がサポートいたします。ご興味のある方は、いつでもどうぞ。ご連絡をお待ちしております。



三月の行事予定

◆ふる里 3月行事 『スイーツバイキング』
3月4日(火)・5日(水)6日(木)

- ◆生け花教室 ~齊藤マサミ先生~ 14日(金)・31日(月)
- ◆書道教室 ~中村朱実先生~ 13日(木)・24日(月)
- ◆おはなしの部屋~ 18日(火)
- ※1 ふる里おはなしの部屋の時は、**午前中入浴**となりますので、皆様のご協力を宜しくお願いします。
- ◆押し花教室 ~中村壽美子先生~ 25日(火)
- ◆麻雀・将棋・囲碁 … 毎週水曜日午後(12日、19日、26日、予定)



~2月の趣味活動の作品~



書道教室



押し花教室



生け花教室

デイサービスセンターふる里の玄関には立派な水墨画が飾ってあります。この水墨画はデイサービスの利用者様が描かれた物で、なんと102歳の方の作品です。その出来栄には利用者様だけではなく職員もつつい見とれてしまうほどです。デイサービスセンターふる里へお越しの際は一度見て頂けたらと思います。

2月は避難訓練を行いました。今回は火災による避難を想定して行い、利用者様も避難の指示を受けると慌てずに避難場所へと移動され、3分25秒というとても良いタイムで避難が完了できました。これからも火災が発生しても慌てず安全な場所へ避難できるように頑張っていきましょう。

編集後記：田口 真一



令和7年(2025年)3月11日発行

ふる里からの在介たより

発行者:大村市在宅介護支援センターふる里



『大村市在宅介護支援センターふる里』です。2月の活動は、寒さのせいで休業するグループが多くありました。利用者の皆様方は、会場までは、どうしても歩いて行かなくてはならず、気持ちがおっくうになってしまいます。

私たち大村市在宅介護支援センターふる里の職員は、皆さんが『今日も喜びに行こう!』という気持ちになるようにこれからも楽しく、幸せになる活動を考えていきたいと思えます。

大村市在宅介護支援センターは、通称“在介(ざいかい)”と呼ばれています。皆様方もどうか“在介(ざいかい)”と言って、親しんでいただければ幸いです。地域活動や研修など各団体の実情などの情報を掲載して参ります。

『楽習会のつどい』

2月9日に竹松町の西田様宅にて実施



ベトナム人のご主人が中国の横笛でベトナムの曲を演奏されました。音色の柔らかさに心が癒されました。

体操は、“ふる里体操”の後、“浪花節だよ人生は”をしました。ちょっと息切れがしましたが、「外は寒いけれど、体を動かしたら温まった。」と、笑顔で言われました。また、今日は初めてカラオケで童謡を一人ずつ歌いました。♪



さくら さくら ♪ や ♪ 春よ来い ♪ などの童謡にみんなほっこりとなりました。



『竹松楽習会』で毎回最高に皆さんが期待しているのは“食事”です。今日の食事は、“西田会長特製ちゃんぽん”でした。と～ってもおいしく身体の芯から温まりました。また次回もよろしく～う ♡

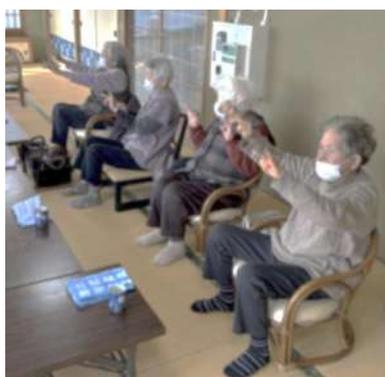


『野菊の会』

2月13日に松原出張所にて実施

事務所の皆さんに挨拶した後、厨房の方々にご挨拶、昼食の準備をされており、美味しそうない〜い匂いが漂ってきました。

野菊の会に参加されている皆さんや、欠席者の方の近況を確認した後、体操を始めました。皆さん、一生懸命に身体を動かされていました。レクリエーションでは、『野菜のつめ放題』で、時間内にどれだけ袋に野菜を詰め込めるかを競い、楽しみました。皆さん、必至に野菜を詰め込まれていました！



『宮代ふれあい館』

2月14日(金)宮代公民館にて実施

参加者は増えていませんが、集まった人は、この介護予防を楽しみにしているとの事で、一人ひとりの話を聞きながら、節分の話や、バレンタインの事を話し、回想法で引き出し、和やかな雰囲気だったと思います。社会福祉協議会の牧島さんも、最後まで参加してくれました。



『菜の花会』

2月21日に福重出張所にて実施

皆さん、70代、80代の方ばかりで、活気が伝わって、やる気を感じさせてくれると毎回思います。新しい事、楽しい事を、計画を立てて、行っていきたいと思います。毎回、楽しみにしているとの事でした。菜の花会が、充実されている会(月に4回)とのことで、大村市の方で取材に来られたとの事でした(3月の市政だよりに載っています)。新しい参加者で中村さん(86歳)、西村(64歳)さんが来られました!



3月の予定

- ・『萱瀬ふれあい館』 7日(金) 場所:萱瀬住民センター
- ・『楽習会のつどい』 9日(日) (隔週 日曜日):大村市内全域対象
場所:竹松町の西田さん宅
- ・『宮代老人会』 10日(月) 場所:宮代町公民館
- ・『鬼橋クラブ介護予防教室』 11日(火) 場所:鬼橋公民館
- ・『野菊の会』 13日(木) 場所:松原出張所 (毎月第2木曜日)
- ・『宮代ふれあい館』 14日(金) 場所:宮代町公民館
- ・『菜の花会』 21日(金) 場所:福重出張所 :(沖田・福重・竹松地区)

ふる里は大村市民ミュージカルを応援しています。昨年 9 月から練習が始まり、3月の本番に向けて一丸となって練習しています。子供たちの明るさと元気は出演者全員の心のオアシスになっています。どうか応援がてら観に来てください。お待ちしております！



小さい

つと

つとん

ちさんちゃん

シーハット
おおむら
市民ミュージカル
chiisai tsu to
tsunchan

2025

3.29 [土] 17:00 開演
[16:30開場]

30 [日] 13:00 開演 * 17:00 開演
[12:30開場] [16:30開場]

シーハットおおむら
さくらホール

第2部 | ミュージカルコンサート

○America | ウェストサイド物語
○You will be found | ディア・エヴァン・ハンセン
○ONE | コーラスライン

料金【全席自由・前売】

【一般】大人 2,000円 | 高校生以下 1,000円
【会員】大人 1,800円 | 高校生以下 900円
※当日500円増 ※4歳以上入場可(要入場料)

プレイガイド

シーハットおおむら体育複合窓口
※購入後のキャンセル、変更は
一切できません。

発売日
12月26日
【木】より

主催 | (一財)大村市文化・スポーツ振興財団 後援 | 大村市教育委員会 助成 | (一財)地域創造
お問合せ | シーハットおおむら | TEL0957-20-7207(9:00~17:00)